

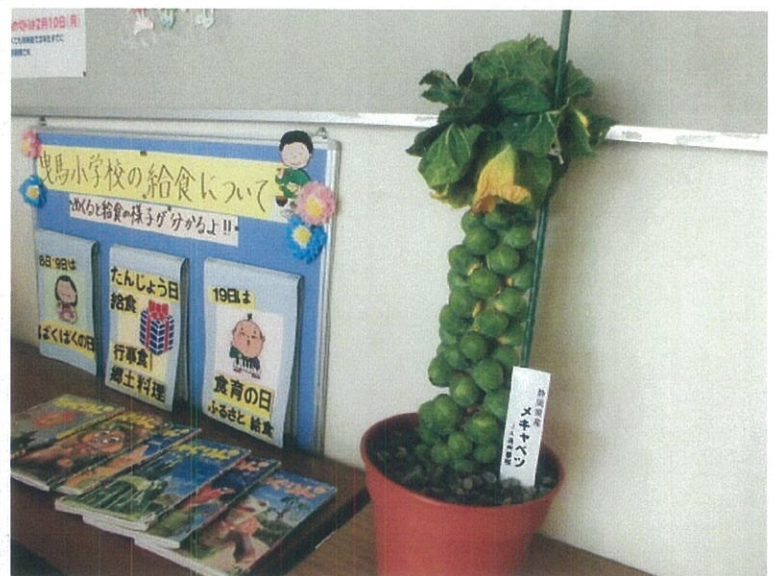
浜松で生産されている野菜の鉢植え(食育推進事業)

芽キャベツはアブラナ科の一年草で、キャベツの変種のひとつです。別名は姫かんらん・子持ちかんらんと呼ばれています。仏語でシュー・ド・ブリュッセル。原産地はベルギーのブリュッセル近郊とされています。

★ 芽キャベツの収穫量は静岡県が全国でダントツの1位です。

※ 浜松市では西区で多く栽培されています。

浜松市で生産されている農作物の鉢植えを希望校に配付しました。



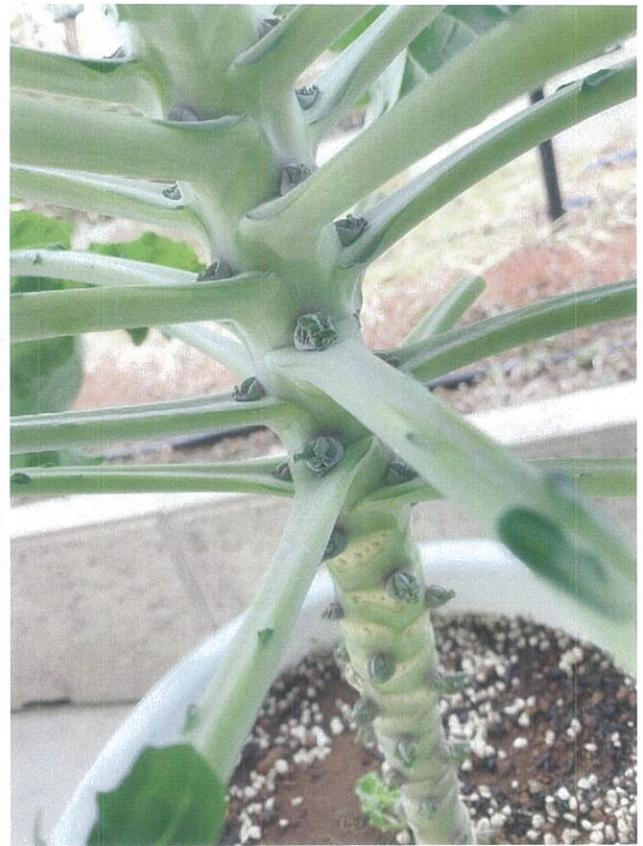
児童・生徒のみなさんも興味を持ってくれました

各学校で工夫して展示してくれました





芽キャベツ **実ができる前** プチヴェール



●平成28年における全国の芽キャベツの収穫量は337トンで、このうち、静岡県は310トンで日本一となっています。

◆芽キャベツは、茎に沿ってびっちり生える“わき芽”のことで、一株から60～70芽採れるものもあります。

◆その形から「子持ちかんらん」ともいわれ、子孫繁栄の象徴としてお祝い事にも使われます。